



幼稚園便り

令和5年9月1日

中央区立月島第二幼稚園
園長 竹谷 直史

経験を融合させて

園長 竹谷 直史

酷暑続きだった夏休みが終わり、本日から元気いっぱいの子どもたちとともに二学期が始まりました。

コロナ禍で制限が続いていた頃に比べ、今年の夏はこれまでよりも多くの経験ができたことと思います。

この地域でも、数年ぶりに大きな祭りが開催されるなど、賑わいと活気に溢れたひとときを過ごすことができました。たくさんの子どもたちにも会え、元気な姿に二学期からの生活が楽しみになりました。

各ご家庭におかれましても、多くの楽しい経験ができたことと思います。きっと、日頃はできない貴重な経験をたくさん重ねたことでしょう。

二学期当初の幼稚園生活は、夏休みの経験を出し合って遊びを展開させる姿が多く見られます。魚釣りやキャンプなどの楽しかった経験を再現して楽しむ姿もあれば、友達の姿に刺激を受けイメージを膨らませる姿も見られます。このように記すと、大人としては子どものために一つでも多くの経験ができることが望ましいのでは、と意識してしまいがちですが、競争をするかの如く数多く出掛けたりイベント事を行なったりすることに偏らないようにもしたいものです。子どもの経験は、大人が思っている以上に広く深いものです。一見単調に見えるような生活の中でも、幼児は実に多くのことを感じ考えています。大切なのは、子どもとしっかりと向き合い愛情をかける時間をもつことです。現象面に目を奪われやすい昨今だからこそ、本質面を見失わないように心掛けることがより必要になると感じます。

一人一人の経験は、似て異なるものです。異なる経験が融合していくことに集団生活の醍醐味があります。これまではなかった各種の経験をたくさん積み重ね、いつしか自分の経験となって幅の広がりにつながるように、幼稚園生活を充実させてまいります。

二学期も皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

< 9月の目標 >

年少組	<ul style="list-style-type: none">・幼稚園の生活を思い出し、自分でできることは自分でしようとする。・第1学期に楽しんだ遊びや自分のしたい遊びを見つけて遊ぶ。
年中組	<ul style="list-style-type: none">・幼稚園の生活を思い出し、学級のみならず動く楽しさや友達と過ごす喜びを感じる。・自分のやりたい遊びにじっくり取り組んだり、友達と一緒に遊んだりすることを楽しむ。
年長組	<ul style="list-style-type: none">・自分の経験したことを伝えたり、遊びに取り入れたりしながら、友達と一緒に遊びや生活を進めようとする。・自分の力を出しながら、友達と一緒に活動に取り組む楽しさを味わう。
安全目標	<ul style="list-style-type: none">・交差点や道路の安全な横断について思い出し、守る。
生活目標	<ul style="list-style-type: none">・園生活のリズムを取り戻す。・自分のことは自分でするだけでなく、家の手伝いなどをして、夏休みに身に付けた習慣を続けて行うようにする。

